

## 研究計画概要

助成年度・種別	2018年度 一般研究助成
研究代表者	岡本英生
所 属	奈良女子大学
研究テーマ	災害後の効果的な防犯対策について—熊本地震の被災地調査に基づく検討—
研究計画概要	<p>災害後の被災地での便乗犯罪の発生を防ぎ、被災者の犯罪への不安感を軽減させるためにも、災害後の効果的な防犯対策を考えることが必要である。そのためにも、住民による地域安全活動だけではなく、地方行政機関、そして NPO も含めた総合的で効果的な防犯対策のあり方を考えることが重要となる。そこで、熊本地震の被災地を対象として、災害後の犯罪の実態、犯罪対策とその効果の実態についての調査を行い、その結果を踏まえて、今後有望と思われる効果的な防犯対策のあり方について検討する。具体的には、熊本地震の被災地住民を対象としたアンケート調査(Web 調査)を実施し、その協力者の中から同意を得られた者を対象にインタビュー調査も行う。また、被災地を管轄する地方自治体や熊本地震で活躍した NPO を対象とした調査も行う。これら調査により得られた結果に基づき、熊本地震後にどのような犯罪が起き、住民、行政機関、そして NPO がどのような犯罪対策を行い、どのような効果があったかについて明らかにし、災害後の効果的な防犯対策のあり方について提言を行う。</p>
選考委員からのコメント	<p>阪神淡路大震災及び東日本大震災後の犯罪発生と犯罪不安感に関する調査研究の成果を生かした実証的な研究である。心理学・社会学・法学の専門チームによる住民・行政・NPO に対する丹念なインタビューと web 調査を含めた成果の発信を期待する。</p>